

## 北関東スノーボード技術選手権大会 開催要項

### 【競技方法】

- ① 規定された斜面において種目内容を演技します。
- ② 競技は2種目同時に行います。
- ③ 出走順は、判別ローテーションを明示します。
- ④ 審判方法は5審3採用とし、最高得点と最低得点をカットし3審の配点の合計点を種目得点とします。

### 【出場資格】

- ① 日本国籍を有する者。
- ② 当該年度の本連盟会員登録を行っている者。
- ③ 各保険会社の傷害保険に入っている者。保険未加入は出場できません。
- ④ 加盟団体が主催する予選会の申し込み時点で、満18歳以上（高校生不可）であり、S A J 1級以上の認定を受けている者。
- ⑤ 加盟団体が主催する予選会を通過し、加盟団体長の推薦を受けた者。

### 【出場枠】

- ① 各加盟団体が20名の男女で、内男女数は加盟団体が認めた者。
- ② 追加選手が出た場合は、別途申し出ること。「加盟団体長の推薦を得た者は認める」

### 【順位の決定】

- ① 総合成績は、合計得点の高い順とします。同点の場合は同順位とします。
- ② 全種目の実施が出来ない場合の順位決定は2種目の合計得点で決定し、その競技会を成立とします。

### 【表彰】

- ① 男子総合3位までに賞状、メダルを授与します。（フリースタイルは6位まで賞状を授与）
- ② 女子総合3位までに賞状、メダルを授与します。（フリースタイルは6位まで賞状を授与）

### 【申し込み方法】

- ① 各加盟団体がまとめて申し込むこと。  
（データを担当者に添付しますので、申込期日までに群馬県担当者まで申し込むこと。）

### 【参加料】

- ① 加盟団体は、選手1名につき10,000円の参加料を群馬県スキー連盟指定口座にお振込み下さい。

### 【その他】

- ① 出場選手の変更事項などは、ドローの先日17:00までに申し出ること。

## 【北関東スキー技術選手権大会競技規則】

### （公式用品用具の使用に関して）

- 1 選手は、本連盟公式用品委員会において認定された用具、用品を使用し、用具、用品に表示される商標および社名は、本連盟規定によるもの以外認めません。但し、本項の規制範囲は、開・閉会式等の公式の場所及び競技会場において、点呼を受けた時からフニッシュするまでとする。
- 2 プレートは、市販商品の正常な使用法に限ります。改造若しくは複数の商品を複合した使用法は認めません。
- 3 出場する選手が本大会の種目で使用できるボードは、計2台までとする。
- 4 選手が着用を許されるウェアは市販されている、ルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツウピース）は、認めない。

### （ヘルメットの着用に関して）

- 1 競技中は、頭部を保護するため、全ての競技において必ずヘルメットを着用してください。

### （ビブの着用に関して）

- 1 インスペクションまたは競技等でコート内に入る場合は、必ずビブを着用すること。

### （スタートの要領に関して）

- 1 選手は、各種目ともにスタート地点に10分前に集合し、スタート審判およびスタート係の点呼を受け、応答しなければならない。
- 2 選手は、前者のスタート後、直ちにスタート位置につき準備を整える。
- 3 選手は、スタート審判の合図によりスタートする。直ちにスタートしない場合は、当該種目を棄権したものとみなします。

### （フィニッシュの要領に関して）

- 1 フィニッシュは、コート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技終了とする。全競技種目においてフィニッシュラインを通過した後に、スピードコントロールし、ゴールエリアで一旦停止をしてから、指定された通路からコート外へ移動すること。

### （コートインスペクションに関して）

- 1 コートインスペクションに関しては、横滑りで行うこと。  
但し、競技役員の指示で、滑走可能な場合がありますので、インフォメーションなどに注意して行ってください。

(抗議に関して)

- 1 その競技終了後直ちに審判長およびTDアシストに申し出ること。
- 2 監督及び選手個人での抗議も認める。但し、その班の競技終了までとする。

(再スタートに関して)

- 1 再スタートを認められた者「コートのTDアシスト及び審判長が認めた者に限る」は、直ちにその競技スタートへ移動し、スタート審判の指示に従い再スタートをする。

(男子国体へ移動する際に関して)

- 1 土曜日は国体女子コースから連絡路を使用できません。ゴンドラ降り場から下り国体男子コース上部入口からの滑走をお願いします。
- 2 日曜日は、国体女子コース上部付近から国体男子コース中間部ヘトラバース（連絡路）がありますので、ビブを着用で連絡路を移動してください。

(コート外での滑走に関して)

- 1 一般のスキーヤーが沢山いるので、本番さながらの滑走禁止。および、スキーやボードの近くを高速で通過することは非常に危険ですので、減速し、安全配慮のもと通過または滑走してください。

(その他)

- 1 その他、必要がある事項は別途定め、各県監督がTD、TDアシスト、競技委員長に申し出て協議した事項を公式掲示板およびHPに掲示する。

(ソーシャルメディアを用いての情報発信について)

1 掲載できる情報について

「参加者」が、ソーシャルメディアで発信できるのは、自分自身の本大会に関連した体験のみです。他の「参加者」へのインタビューや、他の「参加者」に関する記述を掲載することはできません。

また、「参加者」自身の本大会・チームや他の「参加者」のプライバシーを侵害したり、競技大会のセキュリティー、開催及び組織運営の情報漏洩につながる可能性のある機密や個人情報を開示することはできません。

2 静止画像の使用について

「参加者」は、競技大会の競技シーン、開・閉会式を含まないことを条件に、ゴールゾーンや表彰式で自身が写った静止画をソーシャルメディアに掲載することができます。但し、いかなる方法においても、静止画像を連続的に複製することによって、動画を模倣することは認められません。

なお、写真に写りこんでいる他人の肖像の掲載については、「参加者」の責任において、本人から同意を取り付けてください。